

試験内容について

「無人航空機技能認証試験講習」について

1. 内容

2日間以上で無人航空機（ドローン）に関する必要な知識と技量を習得し、その後実技試験を行い、一定の基準を満たす技量が認められた方に「無人航空機技能認証証」及び「ライセンス」を発行いたします。

注：10時間以上の飛行経験が無い方は、「無人航空機技能認証試験」講習は受講できません。

2. コース

- **会員コース** : 当協会の「安全講習会」に4回以上参加の会員は、1日の実技講習で実技試験が受験できます。
※お急ぎの会員様には個別対応いたします。
- **Aコース（平日コース）** : 平日の最短3日間で「無人航空機技能認証証」を取得するものです。（技量・天気により変更あり。）
- **Bコース（土日コース）** : 土日を使い、合計3日間で「無人航空機技能認証証」を取得するものです。（技量・天気により変更あり。）
- **特別コース** : 技能の講習時間を多く希望される方など、特に理由が認められる場合、個別指導を行います。
- **その他** : すでに当協会の「技能認証証」をお持ちの方は、最短半日の実技講習後の実技試験で認証証の書き換えが可能です。

3. 飛行形態

■ 取得できる飛行形態（基本）

- 人又は家屋の密集している地域の上空
- 人又は物件と30mの距離が確保できない飛行
- 進入表面、転移表面若しくは水平表面又は延長進入表面、円錐表面若しくは外側水平表面の上空の空域
- 地表又は水面から150m以上の高さの空域

■ 取得できる飛行形態（オプション）

- 夜間飛行
- 目視外飛行（催し場所上空の飛行も含まれます）
- 危険物の輸送
- 物件投下（S1000使用）

無人航空機技能認証試験 料金表(税込み)

種 類	内 容		単価(円)
■コース	会 員	基本飛行・人口密集地(DID)・空港周辺・150m以上・30m距離制限飛行訓練を含む。	88,000
	非会員	平 日	165,000
		土日祝日	187,000
	特 別	個別指導	別途
	そ の 他	旧技能認定証所持者	55,000
■オプション	夜間飛行	屋 内	22,000
	目視外飛行	屋 内	33,000
	催し場所上空		
	危険物輸送	S1000使用	11,000
	物件投下	S1000使用	55,000
■再講習 ■再試験	実技講習	2時間単位	11,000
	実技試験		11,000
■その他	テキスト	無人航空機技能認証試験テキスト	1,100
	入会金	個人(初年度のみ)	5,500
		法人(初年度のみ)	11,000
	年会費	個人(2年目より10,000円)	16,500
		法人(2年目より15,000円)	33,000

- コースの金額には、筆記試験・実技試験代、登録・ライセンス発行代を含みます。
- 試験費用は前払い。試験開始後の返金不可。
- 金額は税込みです。
- ライセンスには有効期限はありません。

2021年4月1日より

技能認定試験講習・実技試験内容

講義	1	航空法および関連法令に関する知識		
	2	機体の構造及び機能に関する知識		
	3	通信系統及び推進系統およびバッテリーに関する知識		
	4	安全機能に関する知識		
	5	タブレットの表示内容、操作方法について		
	6	カメラの使用法について		
	7	気象に関する知識・安全衛生等に関する知識		
	8	申請方法に関する知識・航空局標準マニュアルについて		
	9	緊急操作・非常操作に関する知識		
	10	特殊飛行に関する知識		
	11	必要資料及び管理保管方法に関する知識		
技能審査	飛行形態	①基本飛行		
		②人又は家屋の密集している地域の上空における飛行		
		③地上又は水上の人又は物件との間に30mの距離を保てない飛行		
		④進入表面、転移表面若しくは水平表面又は延長進入表面、円錐表面若しくは外側水平表面の上空の空域		
		⑤地表又は水面から150m以上の高さの空域		
	GPS基本操作		項目	具体的内容および目的
		1	安全確認	周囲・人・物・気象の確認等 安全運航ガイドラインの要求項目
		2	飛行前点検	機体・バッテリー・通信系統・推進系統等の確認。チェックリスト使用 安全運航ガイドラインの要求項目
		3	離陸・着陸	10m・50mの高さまで上昇した後、1mの円内に着陸 高さの把握能力、安全離着陸能力
		4	ホバリング	目線の高さ、10m・50mで10秒間 異なる高度での静止能力(半径1m以内程度)
		5	旋回	一定の高さを維持したまま、右旋回・左旋回 旋回時における機体維持能力
		6	姿勢変化	操縦者から右方向に水平10m・高さ10m、20m・20m、左方向に同じように移動させる。5回連続 機体姿勢判断能力の把握
		7	対面飛行	機首を操縦者に向けた状態での離陸、左右旋回、操縦者から前後左右に10mまで機体を移動。着陸 機体姿勢能力の把握
		8	8の字旋回	一定の高さを維持したまま、8の字旋回を5回 総合操縦能力の把握
		9	場外着陸	指定された離陸地点を離陸し、ホバリング状態から左右20m離れた着陸地点に移動し着陸 緊急状況判断・緊急離着陸能力
10		フェールセーフ	機体を高度20m、水平距離20m以上離し、ゴーホーム操作、帰還途中でのゴーホームの解除・着陸 緊急事態把握能力	
11	ロストポジション	一定の距離・高度にて、機体の位置を見失ったと仮定し、モニターの表示により機体を安全に着陸させる 緊急事態把握能力		
非GPS操作	1	離陸・着陸	離陸後、機体を操縦者から水平10m、高さ20mまで離した後、着陸帯内に着陸 非GPS状態での基本能力	
	2	ホバリング	離陸後、高度3mで半径1m以内で10秒静止、その後機首を90° 180° 270° 360° 回転、着陸 非GPS状態での基本能力	
	3	左右方向の移動	指定された離陸地点を離陸し、ホバリング状態から左右20m移動し着陸、を5回連続。 総合操縦能力の把握	
	4	水平面内での移動	一定の高さを維持したまま、指定された3地点を順番に移動する飛行を5回連続。 目視と実際の機体位置把握能力	
技能審査オプション	他の飛行形態	1	夜間飛行	飛行経路を設定し、機体のライトを確認しながら飛行経路を飛行し、着陸
		2	目視外飛行	飛行経路を設定し、モニターの表示により、飛行経路を飛行し、着陸
		3	催し場所上空飛行	安全飛行の管理体制、安全措置
		4	危険物の輸送	安定した機体の姿勢制御が出来る。
		5	物件投下	物件投下前後で安定した機体の姿勢制御が出来る。

無人航空機技能認定証

当協会の無人航空機技能認定試験に合格し
技量・知識を有する事を証明する。

認定日 2021年 4月 1日

技能認定証番号 021-ABCDEFGHI-010

氏名 熊本 太郎 殿

航空機の種類 回転翼航空機

飛行の形態

- 人又は家屋の密集している地域の上空
- 人又は物件から 30m以上の距離が確保出来ない飛行
- 進入表面、転移表面モードは水平表面又は延長進入表面、円錐表面
もしくは外側水平表面の上空の空域
- 地表又は水面から 150m以上の高さの空域
- 夜間飛行 目視外飛行 催し場所上空の飛行
- 危険物の輸送 物件投下

2021年 4月 2日

国土交通省航空局HP掲載管理団体
一般財団法人 熊本県ドローン技術振興協会
理事長 上村 雄二郎



携帯用

業務認定

無人航空機技能認定証

航空機の種類 回転翼航空機
技能認定書番号 017-ABEF-001

氏名 上村 雄二郎
Kamimura yujiro

住所 熊本県上益城郡益城町田原
155-12

交付日 2017/06/01

上記の者は、当協会の無人航空機技能認定試験に合格し
技量・知識を有する事を証明する。

国土交通省認定
一般財団法人
熊本県ドローン技術振興協会
理事長 上村 雄二郎

